



令和8年度

福岡市職員募集



この街まるがじや、
わたしがじや。



JOY-IN
FUKUOKA CITY *Recruit*

JOY-IN

Recruit

FUKUOKA CITY

IN the City.
IN the People.
IN the Action.

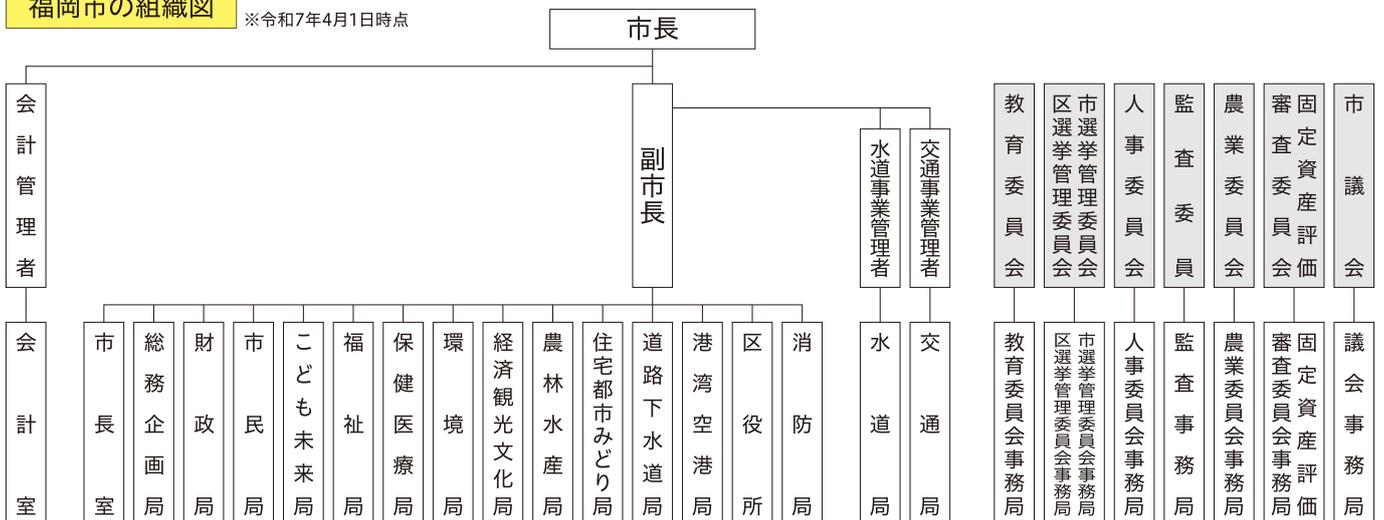


福岡市の仕事は、
みんなの暮らしのそばで、
まちの可能性を広げていくこと。
新しい挑戦が生まれるこのまちで、
福岡市職員としてジョイン(JOY-IN)し、
一緒に未来をつくっていきませんか？



福岡市の組織図

※令和7年4月1日時点



新規採用職員に求める人材像

市民全体の奉仕者として

市民から 信頼される人材

市民の声に耳を傾け、市民に説明責任を果たすことができる豊かなコミュニケーション力を持っている人

市民や職場の仲間たちと信頼関係を築くことができる人

困難な状況にあっても、責任感と積極性をもって自分に課せられた仕事に取り組むことができる人

期待される職員像

市民に信頼される 公共サービスの提供者

公務員としての責任を深く自覚し、市民の立場に立った問題の解決を目指して公共サービスを提供する。

市民全体の奉仕者として、人権を尊重し、法令等を遵守して、公平で公正な行政の執行に努め、その説明責任を果たす。

市民と共働する行政の プロフェッショナル

市民の声に耳を傾け、市民とともに考え、市民の力を引き出して、豊かな市民生活と活力あるまちづくりに情熱と誇りを持って取り組む。

行政のプロフェッショナルとして、自己研鑽に努め、豊かな感性と高い専門的能力を持って、具体的な成果の達成に向けて、創造的に行動する。

チャレンジ精神 あふれる自律型職員

自らの使命(ミッション)を自覚し、たくましい心を持って、新たな課題の解決に向けて、失敗を恐れずに果敢に挑戦する。

全体的・長期的視点を持ち、組織を越えて連携し、日々の業務改善に努めて、自律的に自ら担当する事務事業の効率的、効果的な実施を図る。

MESSAGE

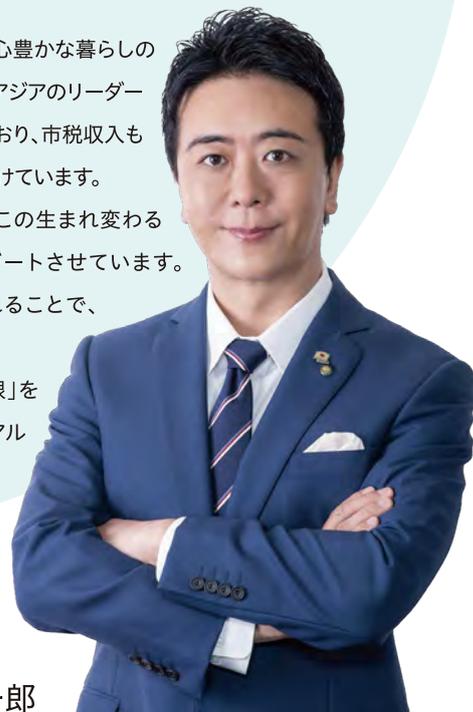
福岡市は、都市と自然が調和したコンパクトで住みやすい都市という魅力を生かし、経済的な成長と心豊かな暮らしのバランスが取れた持続可能な都市づくりを進めることにより、「人と環境と都市活力が高い次元で調和したアジアのリーダー都市」を目指して挑戦し続けています。その結果、人口は167万人を超え、人口増加数は全国1位となっており、市税収入も過去最高を更新、地価の変動率は13年連続上昇するなど、日本で一番元気なまちとして着実に成長を続けています。

都心部では、天神ビッグバンや博多コネクティッドにより最先端のビルが連続々と誕生しています。この生まれ変わるまちに高付加価値なビジネスを呼び込むことで、福岡を「より大きな夢が叶うまち」へとアップデートさせています。また、ビルばかりの無機質なまちにするのではなく、花や緑、アートといった付加価値を取り入れることで、憩いや潤いを感じられる空間を創出しています。

政令指定都市である福岡市は、基礎自治体として直接市民と接する「現場」と道府県並みの「権限」を持ち、国の規制を緩和できる国家戦略特区にも指定されています。そのため、市民の身近なところでリアルな社会課題に向き合い、その解決のために市民サービスを改善していくことができる都市です。

今、日本は人口減少や少子高齢化、働き手不足など、様々な社会課題に直面しています。これからも都市を成長させていくためには、これまで以上に柔軟でスピード感のある対応が求められており、社会構造が目まぐるしく変化する今だからこそ、柔軟に、しなやかに、挑戦を続ける都市でありたいと考えています。

次世代に誇れる未来を築くために、ぜひ、私たちと一緒にチャレンジしていきましょう。



福岡市長 高島 宗一郎

福岡市のイマ
を配信!

福岡チャンネル

福岡市の施策・事業を動画でわかりやすく配信しています。



S
N
S

LINE



Instagram



X



TikTok



Facebook



IN THE FUKUOKA CITY



日本でいちばん元気なまちで、
あなたの挑戦を。

勤務地は、
原則福岡市内

通勤時間や転勤等の負担が
少なく、ライフスタイルを
設計しやすいのも
ポイントです。



福岡市の魅力・特徴

IN LIFE



暮らしの真ん中に、
ゆとりがある。

空港から都心までわずか10分というアクセスの良さに加え、自然も身近にあるのが福岡市の魅力。「働く・暮らす・遊ぶ」が無理なくつながり、日常生活にゆとりが生まれます。通勤や移動の負担が少ない分、家族や友人と過ごす時間、自分の趣味に費やす時間も充実。子育て支援制度や医療体制も充実しており、ライフステージが変わっても安心して働くことができます。

IN CHALLENGE



挑戦が、
あたりまえにある。

スタートアップ支援やDXの推進など、多様化する市民ニーズや様々な社会課題の解決に向けて、挑戦し続けている福岡市。職員のアイデアから新たな制度やサービスが形になることも。毎日の業務の中から生まれる「こうしたい」「もっと良くしたい」という想いを実現できる、挑戦できる環境があります。

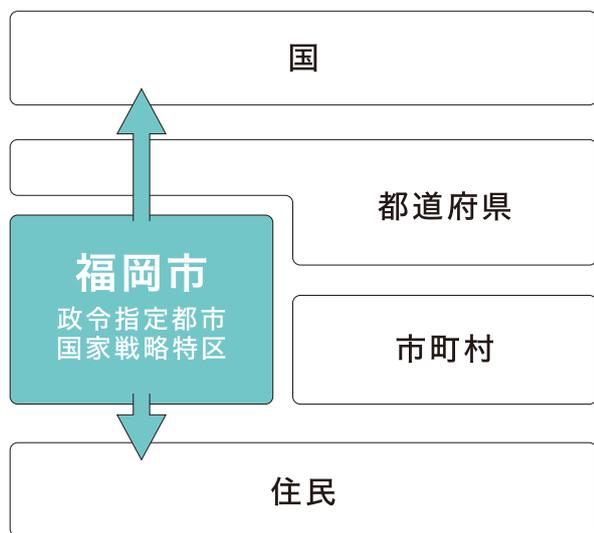
IN CONNECTION



人とまちが、
すぐそばに。

市民、地域、NPO、企業、大学などの多様な主体と連携し、相互につながり支え合っている福岡市。市民の声を真摯に受け止め、多様化するニーズに寄り添い、ぬくもりのある、これからの時代にふさわしいサービスを提供するため、スピード感を持って取り組んでいます。日々のつながりの中で、自分の仕事がまちを動かし、より良い未来を創造していくことができます。

福岡市と他の自治体との違い



「政令指定都市」だからできること。

政令指定都市とは、地方自治法に基づき、国の政令によって指定された人口50万人以上の都市を指します。道府県に代わって健康・福祉・都市計画などの事務を担うことができ、幅広い分野で自立した行政運営を行えるのが特徴です。その中でも福岡市は、人口増加や経済発展が著しく、都市としての機能と市民に寄り添う現場感を併せ持ち、大きな政策から身近な支援まで、多様な仕事に携わることができます。

国家戦略特区として、挑戦を後押しするまち。

福岡市は、国家戦略特区「グローバル創業・雇用創出特区」に選ばれています。特区の規制緩和を活用して、国内外から多様な人材や企業を呼び込める環境をソフト・ハードの両面から整えることで、新しい価値の創造にチャレンジする企業や起業家を支援しています。福岡市の成功モデルを全国に広げ、日本全体の発展に貢献することが、特区に選ばれた福岡市で働く魅力です。



INTERVIEW

先輩職員にインタビュー

行政事務 (行政)

市長事務部局、水道局、交通局、教育委員会などの市民の生活を幅広く支える事業・サービス全般の事務に従事します。総合的な企画・調整をはじめ、高齢者施策や子ども施策、自然環境の保全、都市交通施策、国際交流の推進など、さまざまな仕事に携わります。

令和2年度入庁

博多区市民部
保険年金課



職場での意見交換が自身の成長につながる

国民健康保険などの保険料の収納事務担当で、電話や窓口対応が主な仕事です。専門的な言葉は使わず、伝わりやすい言葉を使うよう心がけています。役職や年齢に関係なく、コミュニケーションが活発な職場で、積極的に意見交換ができ、自身の成長に繋がっていると実感しています。

平成30年度入庁

市民局 スポーツ推進部
スポーツ事業課



毎年11月に開催する福岡マラソンの協賛企業への営業や広報を担当し、何度もプレゼンテーションの練習をして協賛を得るなど、開催に向けた準備を進めています。開催直前は忙しい日々が続きますが、当日、ランナーや応援者の笑顔を見るとこれまでの努力が報われたと感じます。

年に一度の大会に向けて
努力を積み重ねていく
ご褒美は当日の達成感

行政事務 (心理)

こども未来局、福祉局、区役所などで子ども、障がい者、保護者などに対し、心理検査や面接などによる心理診断、相談・指導業務を行います。

行政事務 (福祉)

こども未来局、福祉局、区役所などで、子ども、高齢者、障がい者などに関する相談・指導、生活保護などの各種福祉業務に従事します。

令和5年度入庁

早良区 保健福祉センター
子育て支援課

子どもが安心できる環境を整えるために、関係機関と連携しながら、保護者や児童の支援をしています。保護者や児童から感謝の言葉をいただいた時には、この仕事をしていて良かったと感じます。仕事で悩んだ時は、その日のうちに上司や同僚に相談し、一人で抱え込まないようにしています。

地域全体で見守る
保護者と子どもを
関係機関と連携しながら

令和元年度入庁

こども未来局
こども総合相談センター
こども支援第2課



対話を重ねることで
徐々に開かれ
変化していく心の窓

親子関係や発達障がい、非行、引きこもりなどの子どもに関する相談に対応しています。子どもの気持ちに寄り添いながら、関係機関と協力し、必要なサポートを行っています。最初は不安や警戒心を抱えた子どもが、信頼関係を築いていくことで笑顔を見せてくれたり、成長を感じられることが一番のやりがいです。

仕事内容は職種や配属先によって異なるため、多方面から市民生活を支えるまちづくりに関わることができます。あなたの力を活かせる職種を選んで、私たちと一緒に福岡のより良い未来を創りましょう。

ホームページで先輩たちの詳しいインタビューを公開しております！詳しくはこちらから ▶▶▶▶▶



土木

道路下水道局、住宅都市みどり局、港湾空港局、水道局などで、上下水道や道路等の計画、設計・監督、維持管理や都市計画、交通対策等を行います。

平成30年度入庁

道路下水道局建設部
西部道路課



生活に関わる道路工事に無事に完了したときかけてもらった感謝の言葉

幹線道路の拡幅や無電柱化事業を担当しています。工事をする際には、周辺住民の生活に大きな影響が出るため、丁寧に説明していくことを心がけています。無事に工事を終え、市民の方から「便利になったね」と感謝の言葉をいただいた時には、頑張ってきて良かったと感じます。

建築

財政局、住宅都市みどり局、道路下水道局などで、市有建築物の建設・維持管理や都市計画、まちづくり、用地買収、建築指導などの業務に従事します。

地域コミュニティ活性化のため

地域住民と築く

より良い施設

平成27年度入庁

市民局
コミュニティ推進部
コミュニティ施設整備課



公民館の新設や施設管理、長寿命化を目的とした改修工事の計画に携わっています。より良い施設となるよう、公民館や地域住民の方々と話し合いを重ね、事業者や関係部署と協力しながら工事を進めていきます。施設が完成し、地域コミュニティの活性化に尽力できたと感じた時にやりがいがあります。

電気

環境局、道路下水道局、水道局、交通局、教育委員会などで、環境、上下水道、地下鉄などの施設の電気設備計画、設計・監督、維持管理などを行います。



市民の暮らしに届ける

安心・安全な水を

恵みの雨に感謝し

令和元年度入庁
水道局
浄水部設備課

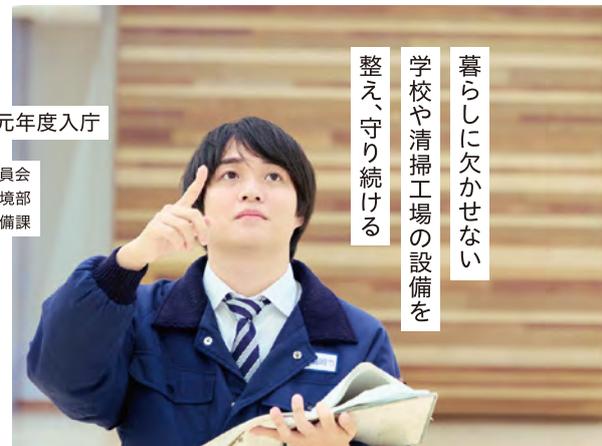
安心・安全な水を届けるため、浄水場などのプラント設備工事の設計・監督をしています。工事計画を立て、施設運転に影響なく工事が完了したときは達成感があります。水に関わる仕事なので、「恵みの雨」に感謝することが増えました。今後、水道施設以外の市有施設の工事にも携わっていきたいです。

機械

環境局、道路下水道局、水道局、交通局、教育委員会などで環境、上下水道、地下鉄などの施設の機械設備計画、設計・監督、維持管理などを行います。

令和元年度入庁

教育委員会
教育環境部
学校設備課



整え、守り続ける

学校や清掃工場の設備を

暮らしに欠かせない

市立学校の空調・給排水設備の整備が主な仕事です。整備が完了した学校で子ども達が楽しく学んでいる姿を見るとやりがいを感じます。これまで清掃工場の施工管理などにも携わりましたが、清掃工場の建替えや世界水泳のように数十年に1度しかない事業に携わり、幅広い業務に柔軟に対応できるようになりたいです。

INTERVIEW 先輩職員にインタビュー

造園

住宅都市みどり局、区役所などで、緑豊かな景観を形成するため、造園技術を通して公園緑地等の計画、設計・監督、維持管理等に従事します。

まちに緑が増えれば
市民の笑顔も増える
そんな循環を生む仕事



大都市でありながら、身近に自然を感じられる福岡市。まちに緑が増えることで、四季を感じ、楽しく暮らしていただけることをイメージしながら日々の業務に取り組んでいます。担当するメモリアルツリー事業では、市民の方が笑顔で苗木を受け取っている姿を見て私も喜びを感じました。

平成28年度入庁
住宅都市みどり局
みどり推進部
みどり推進課

衛生管理 (食品)

保健医療局、環境局、道路下水道局、水道局、区役所などで安全で快適な市民生活のために、食品の安全性や生活環境の衛生の推進を行います。

現場で学んだ知識を
市民の安心に変えて
このまちを支える



令和6年度入庁

保健医療局
保健所地域衛生部
中央衛生課

医療機関などの許認可申請や医師・薬剤師免許に関する申請、市民からの医療安全相談など様々な業務に携わっています。最初は慣れない電話や窓口業務に戸惑いましたが、先輩職員の指導やサポートによって克服できました。市民の暮らしや健康を支えられるのがこの仕事の魅力です。

衛生管理 (環境)

保健医療局、環境局、道路下水道局、水道局、区役所などで安全で快適な市民生活のために、生活環境の衛生の推進を行います。

体験活動の運営を通して
福岡市に息づく
自然と生きものを守る



平成30年度入庁
環境局環境管理部
環境調整課

自然と生物を守る啓発活動やイベントが主な仕事で、福岡市の身近な自然を舞台に、森・里・川・海の繋がりを学ぶネイチャーツアー(体験活動)や生物多様性を学ぶ親子料理教室などを企画・運営しています。子ども達を対象とするイベントも多く、楽しく参加している姿を見ると嬉しくなります。

衛生管理 (動物)

動物園等で動物の飼育管理、保護・繁殖、調査研究、環境教育の企画・普及啓発等の業務に従事します。

豊かな表情を見せる
動物たちに
驚きと感動の日々



令和4年度入庁

住宅都市みどり局
一人一花推進部
動物園

獣舎の掃除や給餌はもちろん、動物の健康管理やトレーニングなどを担当しています。同じ動物でも性格が違うことや、季節によって行動が変わるなど新しい発見の毎日です。初めて担当したインドクジャクの人工孵化では、ある朝出勤すると孵化して雛が鳴いていて、今でもその姿が感動的で心に残っています。

仕事内容は職種や配属先によって異なるため、多方面から市民生活を支えるまちづくりに関わることができます。あなたの力を活かせる職種を選んで、私たちと一緒に福岡のより良い未来を創りましょう。

ホームページで先輩たちの詳しいインタビューを公開しております！詳しくはこちらから ▶▶▶▶▶



女性
の活躍が
広がる職
場
119の通
報を受け
て
人命救助
のバトン
を繋ぐ

平成23年度入庁
消防局 情報指令部
災害救急指令センター

火災、救急などの119番の通報を受け、消防隊・救急隊に出動指令を出す業務をしています。人命救助活動のスタートに必要な情報を繋ぐ重要な役割だと感じています。24時間体制の勤務なので、職員間のコミュニケーションが多いです。職場環境の整備も進んでおり、多くの女性消防職員が活躍しています。

消防吏員

消防局などで火災、救急及び救助といった有事の緊急活動はもちろん、「火災予防運動」などの防災意識の啓発も行います。



火災、水難、事故
人命救助の最前線で
仲間と共に研鑽を重ねる

平成28年度入庁
消防局 東消防署
警備課
箱崎出張所

火災・水難・交通事故の災害対応や傷病者の救急対応など常に最前線で活動するやりがいのある仕事です。命の危険が迫っている人や困っている人を直接助けることができる仕事ですが、その分、技術や知識、経験が求められるため、同じ目標を持った仲間と一緒に日々研鑽に努めています。

運輸業務従事者 (地下鉄職員)

地下鉄で駅務員としてお客様への案内、管理等に従事します。一定期間の業務経験を経て、乗務員(運輸業務)や事務職への登用制度があります。



令和5年度入庁
交通局 運輸部
駅務管理課

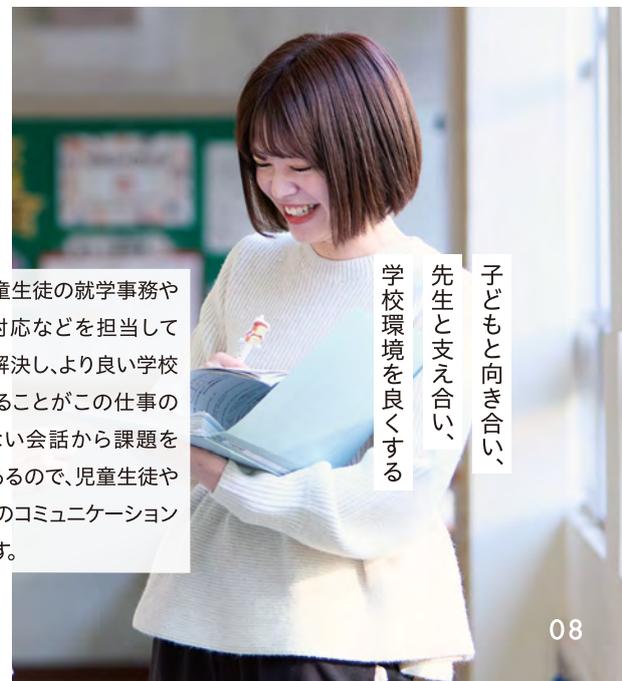
危険の芽を見逃さない
徹底した安全管理で
日々の電車運行を守る

地下鉄駅の管理業務のほか、身体の不自由な方のサポートや急病人の対応を行っています。これまで先輩職員が積み上げてきた信頼を礎に、確認を徹底し、安全運行の妨げとなるものを見逃さないことが大切だと感じています。今後、乗務員を経験した後に運輸指令や人材育成の業務に携わることが目標です。

学校事務

市立学校で、予算管理や物品の購入、施設の維持管理、児童・生徒の就学援助、学校徴収金の管理など、学校事務全般に関する業務に従事します。

令和元年度入庁
福岡市立
千代小学校



子どもと向き合い、
先生と支え合い、
学校環境を良くする

市立小学校で児童生徒の就学事務や予算管理、窓口対応などを担当しています。課題を解決し、より良い学校づくりに貢献できることがこの仕事の魅力です。何気ない会話から課題を発見することがあるので、児童生徒や教職員、保護者とのコミュニケーションを大切にしています。

INTERVIEW 先輩職員にインタビュー

保健師

保健医療局、福祉局、区役所などで保健・福祉・医療・地域のネットワークづくりや、住民に向けた家庭訪問・健康教育・健康相談などを行います。

令和5年度入庁

南区保健福祉センター
地域保健福祉課



赤ちゃんから高齢者まで
地域と連携しながら
このまちの人を支える

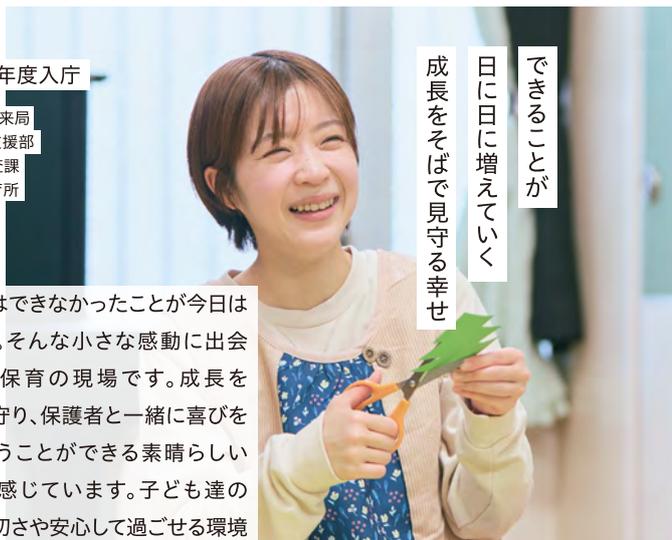
校区担当保健師として市民が安心して妊娠や子育てができ、高齢者が健康に生活できるよう、公民館や地域包括支援センターと連携しながら保健活動に取り組んでいます。イベント開催時には地域で活動する医療・介護事業者にも協力いただくことが多く、前向きに活動される姿にいつも心を打たれています。

保育士

市立保育所、区役所などで子どもの保育に関する業務や子育てに関する相談などの業務を行います。

令和2年度入庁

こども未来局
子育て支援部
指導監査課
馬出保育所



できることが
日に日に増えていく
成長をそばで見守る幸せ

昨日まではできなかったことが今日はできたー。そんな小さな感動に出会えるのが保育の現場です。成長をそばで見守り、保護者と一緒に喜びを分かち合うことができる素晴らしい仕事だと感じています。子ども達の人権の大切さや安心して過ごせる環境づくりを保育士全員で考えています。

安心安全なお肉を食卓へ
専門知識と経験を活かし



獣医師

保健医療局、住宅都市みどり局、区役所などで動物愛護管理等の業務や、環境・食品といった生活の安全・衛生を守り、向上させる業務に従事します。

令和2年度入庁

保健医療局 生活衛生部
食肉衛生検査所

食肉衛生検査所では、安全な食肉を食卓に届けるため、牛や豚を1頭ずつ検査します。その中で、微生物に関する精密検査や食肉市場の衛生管理をすることが主な仕事です。食用に適さない食肉の流通を未然に防いだ時や検査したお肉がスーパーマーケットに並んでいるのを見るとやりがいを感じます。

MESSAGE 係長からのメッセージ

福岡市職員の仕事は、多くの人や組織と関わりながら進めていくため、意見をまとめることが難しい場面も少なくありません。それでも、対話やディスカッションを重ねることで視野や知識が広がり、自分の仕事が市の発展や人々の暮らしに確かに繋がっていることを実感できる魅力的な仕事です。

経歴

平成 24年 早良区 保護課
平成 27年 教育委員会 職員課
令和 2年 財政局 財産管理課
令和 7年 経済観光文化局 観光マーケティング課(係長昇任)

官民さまざまな組織と関わり
対話を重ねながら
福岡市の未来を支える



社会人経験者も活躍中

令和8年度募集区分

行政(一般・ICT・福祉)
土木、建築、電気、機械、造園

機械

令和7年度入庁

水道局 浄水部
乙金浄水場

平成30年 化学プラントの設備設計工事の技術職
令和7年 水道局 乙金浄水場



市民の暮らしに
欠かせない
誇りを持てる仕事

Q. 福岡市に転職したきっかけは?

知人から福岡市の取組や仕事内容を聞いて、今までの経験を活かせると思ったのがきっかけです。現場では困った時に職員同士で助け合う環境が培われていて、魅力溢れるまちづくりに繋がっていると感じています。

Q. 前職のスキルが活かせていると感じるときは?

以前の職場にもポンプやバルブなどの設備があったので、機械の異音や振動から異常を検知する「現場感覚」が浄水場の安定操業に役立っています。水道や交通など暮らしに欠かせないサービスを提供する仕事は、地域の安全・安心を守る大切な役割を担っており、「安全な水」を安定供給できていることに達成感があります。

建築

令和6年度入庁

財政局 アセット
マネジメント推進部
施設建設課

平成20年 鉄道建設事業の技術職
令和6年 財政局 施設建設課



人々の暮らしに
近い場所で
専門知識を活かす喜び

Q. 職場の雰囲気はいかがですか?

同じ建築職の仲間たちに囲まれて、業務上での成功例や気をつけた方がよい点などを互いに教え合いながら仕事を進めることができ、働きやすい職場だと感じています。

Q. 転職して良かったと感じる瞬間は?

市民の顔が見える場所で働きながら、人々の暮らしの利便性向上といった具体的な形で成果が感じられたときです。特に学校などの改修工事では、将来を担う子どもたちがより快適で、安全に学んでもらえる環境づくりに貢献していることが実感でき、やりがいを感じています。

行政 (ICT)

令和4年度入庁

市民局
防災・危機管理部
防災推進課

平成22年 メーカーにてシステムエンジニア職
令和4年 道路下水道局 経理課
令和7年 市民局 防災推進課



営業支援のSEから
人々の暮らしを
守る仕事へ

Q. どんなときにやりがいを感じますか?

市民の方々が直接利用する防災関連システムを担当しており、ユーザーとの距離が近く、やりがいを感じています。市民の安全や命に関わってくる分野でもあるので、責任感を持って業務にあたっています。

Q. 転職後に感じたギャップと休日の過ごし方は?

市役所ということで堅いイメージを持っていましたが、普段は想像よりも自由な雰囲気です。ただ、災害対応の際は防災メンバーで協力しながら業務にあたるので、緊張感と強いチームワークを感じます。休日は大濠公園や百道浜をランニングしています。市役所の陸上競技部にも所属し、仲間と練習をしたり、みんなで駅伝に出たりすることも楽しみの一つです。

行政 (一般)

平成30年度入庁

福祉局
ユマニチュード推進部
ユマニチュード推進課

平成13年 小売・卸売会社の営業職
平成30年 港湾空港局 企業立地課
平成31年 港湾空港局 分譲推進課
令和3年 総務企画局 国際交流課
令和7年 福祉局 ユマニチュード推進課(係長昇任)



海を渡った
過去の経験を活かして
ユマニチュードを国際展開

Q. 前職の経験が役立っていることは?

違う分野からの転職ですが、福岡市の業務はとても幅が広いので海外での営業など過去の経験が十分に活かせていると感じます。それに、若くしてより活躍できるポジションへと抜擢されている方の姿を見て私自身も刺激を受けています。

Q. 入庁後、特に印象に残っている出来事は?

ユマニチュードの講座を受講した児童から「高齢者施設にいる祖父はこれまで反応がなかったけれど、講座で教わったように目線を合わせて話したら笑顔を見せてくれた」と感想が届いたことです。ユマニチュードは決して難しい技術ではなく、誰でもできるものだという事を実感し感銘を受けました。このような本市の取組を世界に広めることで、国際貢献に繋がりたいと考えています。

INSTRUCTION

職場
トレーナー
制度

「職場トレーナー」とは？ 年齢の近い先輩職員が「職場トレーナー」となり、仕事のサポートを行います。
気軽に質問や相談ができる職場トレーナーは、新規採用職員にとって心強い存在です。

令和7年度入庁

こども未来局
こども健やか部
こども健やか課

後輩

令和3年度入庁

こども未来局
こども健やか部
こども健やか課

先輩トレーナー

Q. 現在の仕事内容を教えてください

先輩 「子どもの病気や障がいに対する医療費助成事業」や「プレコンセプションケアの推進事業」を主に担当しています。医療費助成事業と一緒に担当していて、子ども達の治療や生活に直結する重要な支援であるという意識が大事なことを伝えていきます。

後輩 「子育て世帯に対する母子保健事業」や「医療費助成事業」を主に担当しています。先輩と一緒に担当する医療費助成事業は、県・医療機関など外部機関と関わる業務であり、これまでの経緯や関係機関の特徴について、先輩から指導を受け、責任のある業務に携わっているという心構えで業務に臨んでいます。

Q. お互いの第一印象は？

先輩 最初は落ち着きがあり口数が少ない印象でしたが、今では業務の相談に限らず仕事以外のこともよく話してくれるので、とても明るくフレンドリーなイメージです。

後輩 担当業務に責任感を持って取り組まれていて、福岡市だけでなく周辺の関係団体にも目を向ける視野の広さについていつも感銘を受けています。

Q. 職場トレーナーになって良かったことは？

先輩 指導する立場になったことで、これまでの知識や手順を改めて整理する機会となりました。当初は「質問にすべて答えられるのが理想の先輩」だと思っていましたが、今では「共に悩み、考えながら最善策を見つける手助けをする」ことを大切にしています。「なぜその制度があるのか」という背景や過去の事例も参照しながら考え方を共有することで、自信を持って様々な業務に対応できる今後の力になれば良いと考えています。

Q. 職場トレーナー制度があって良かったと感じたことは？

後輩 「どこに何ががあるか」といった職場の基本的なことから、担当業務の知識、仕事のコツなど大切なことを教えていただきました。業務の進捗がどうなっているかこまめに聞いてくださり、忘れていたことがあれば適宜アドバイスをいただきました。入庁して間もない頃は「誰に何を聞けば良いか」さえ分からない状況でしたが、「まずは気軽に質問できる職場トレーナーが側にいる」ことで安心して業務に取り組みました。

Q. お互いの仕事ぶりを見て尊敬する部分は？

先輩 何事にも責任感を持って真面目に向き合う姿が印象的です。従来の仕事の進め方に疑問を持ち、現状に満足することなく、常にどうすれば効率化できるかを考えられるのが大きな強みだと思います。

後輩 関係機関との協議に出席した際、私が質問に答えられず困っていたときにすぐにフォローをしていただいたのが印象に残っています。協議の後で、答えられなかった点を丁寧に教えていただき、今後の自信につなげることができました。どんなに忙しいときでも、穏やかな雰囲気でも周りに気を配りながら仕事をされている姿勢を見習いたいと思っています。

Q. 先輩から後輩へ、後輩から先輩へ、それぞれ伝えたいことは？

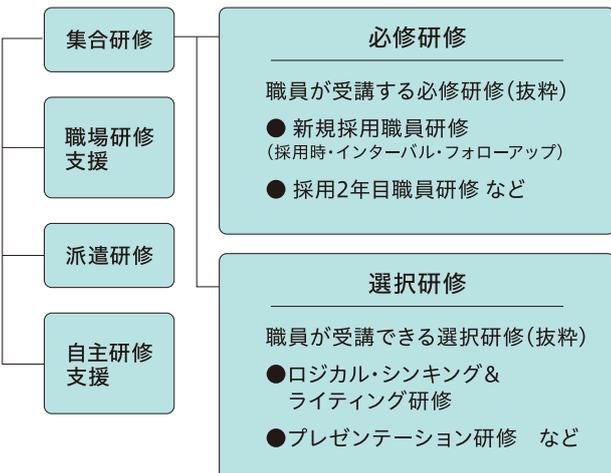
先輩 積極的なコミュニケーションで、目の前の仕事に真剣に取り組む姿に頼もしさを感じています。今後もその姿勢を忘れず日々の業務に取り組んでいきましょう。

後輩 いつか自分が職場トレーナーとなった際には先輩のように業務に関する知識や関係機関との過去のやりとりなどを段階的に伝え、全体像をイメージしながら仕事ができるような丁寧な指導を心がけたいです。



職員研修

福岡市では「自ら考え、自らチャレンジする職員」の育成を目指し、職員の能力や専門性の向上を支援するため、様々な職員研修を実施しています。採用時・昇任時など、それぞれの段階において求められる能力・スキル等を身に付けるための必修研修や、自発的な能力向上の機会として希望者が受講できる選択研修などのメニューがあります。



技術職研修

より専門性の高い技術職員を育成するため、土木・建築・電気・機械・造園・衛生管理等の技術職員を対象に、様々な研修を実施・支援しています。技術職員が携わる業務に共通して必要となる基礎知識を身に付ける共通研修や国や県などの研修機関で特定分野の専門知識を学ぶ派遣研修など、研修メニューを幅広く準備しています。さらに、他の職場の業務を体験できる職場体験研修や、同世代の若手技術職員同士による現場研修会など特色ある研修も行っています。



職員研修制度の詳しい内容はこちら↓



若手職員の

INSIDE TALK

福岡市役所で活躍している若手職員に
率直な意見をお聞きしました！

プライベートまで
聞いてみました

職場の雰囲気

仕事のやりがい

Q1. 福岡市職員を 志望した理由は？

進学をきっかけに福岡市に住み、このまちにとても魅力を感じたからです。多くの人に選ばれ、勢いのある福岡市のさらなる発展・魅力向上に市職員という立場に関わりたいと思い志望しました。

政令指定都市で一番の人口増加率を誇り、これからも多くの発展が見込まれる福岡市で自分もその発展に貢献し、個人としても成長できればと思いました。



Q2. 働き始めてからの ギャップはありますか？

想像以上にオンオフの切り替えができています。休みの日はしっかり休めるし、平日も帰宅後は好きなことをしてゆっくり過ごしています。

入庁前はどんな部署に配属されるのか、どんな人がいるのかと緊張していましたが、働き始めてみるととてもあたたかい職場で職員間の仲が良く、楽しく仕事できています。



Q4. プライベートの 過ごし方は？

先輩や同期の友人たちとランチに行ったりして親交を深めています。福岡は自然豊かな場所が多いので、週末はドライブで糸島などに行ったりしています。

月に一度は実家に帰省して家族と過ごし、その他は友達とご飯を食べに行ったり、予定がない日は家でのおんびりしたりしています。自分でも驚いたのは人生で初めて読書に夢中になっていること。趣味の合唱も月1回、大学時代の友達と続けています。

Q5. 職場としての おすすめポイントは？

同期の人数が多いので、困ったことや新人だからこそその悩みを相談しやすい環境だと思います。また、休暇も取りやすく、ワークライフバランスがとりやすいところも大きな魅力です。

幅広い業務に対する研修制度が充実していて、スキルアップできます。成長を支援する環境や仕組みが整っているのもありがたいです。

Q3. 職場の雰囲気は？

誰に何を聞いても一から丁寧に教えてくださり、優しくて尊敬できる方ばかりの職場です。市の方針や国、他自治体の動きにも敏感な方が多く、新聞にも毎朝目を通し、内容について意見を交換することもあります。

私の所属は年齢の幅が広く、皆さん和気あいあいと業務に取り組んでいます。困ったことはすぐに相談できる環境が整っていると思います。



Q6. 働くうえで大切に していることは？

誠実さと責任感を持って取り組むこと！
市民に信頼される職員を目指しています。

様々な部署で多くの職員が働いています。時には職員同士で異なる意見を交わさなければならない場面もありますが、同じ福岡市で働く仲間としてそれぞれの立場を尊重しながら、協力して業務を進めていくことを大切にしています。



Q7. 今後のキャリア形成について 考えていることはありますか。

異動で様々な職場を経験できるのが魅力です。まずは今の担当業務の専門性を深めることを目標とし、将来的には大規模なまちづくりにも携わりたいです。そのため幅広い視野を持って日頃の業務に取り組むたいと考えています。

異動を通じて幅広い業務を経験し、視野を広げたいです。知識と経験を積み重ねることで、地域に貢献していきたいと思っています。



Q8. これから福岡市職員を 目指す人へのメッセージを！

福岡市は時代の変化に合わせて様々な取り組みを行っているので、新しいことに挑戦できるチャンスがたくさんあります。ぜひその機会を逃さず、いろいろなことに積極的に挑戦してください！

同僚や上司がたくさんいるので、その点は安心してください！



INFORMATION

福岡市役所の働き方 ワーク・ライフ・バランスの推進

ワーク・ライフ・バランスを推進するため、産前産後休暇や育児休業のほか、育児短時間勤務、子の看護等休暇など、子育て支援のための制度を設けています。また、「福岡市特定事業主行動計画」を策定し、育児休業や年次有給休暇などについて職員の取得数値目標を設定したり、毎週水曜日のほか、毎月「1～7日(い～な)ふくおか・子ども週間」を定時退庁日とするなど、様々な職場環境の整備を進めています。さらに、勤務の終わりに翌日の勤務開始までに11時間の休息時間を確保する「勤務間インターバル」に加え、週休3日も選択できるフレックスタイム制や在宅勤務制度など、柔軟な働き方の推進にも取り組んでいます。

職員の声 ※令和7年度調査結果

○ワークライフバランスがとれていると考える職員

79.4%

○メリハリのある働き方を意識している職員

88.2%

男性職員の育児休業など ※令和6年度実績

○子どもが生まれた職員の育児休業取得率

100%

都道府県
政令指定
都市で1位!

○出産・育児支援休暇取得率

86.1%



女性の
管理職

※令和7年5月1日時点

20.3%

平均年次有給
休暇取得日数

※令和6年度実績

16.8日

政令指定
都市で
1位!

働き方DXの推進

業務の効率化や生産性の向上を図るため、次世代型の市役所にアップグレードすることを目指した働き方DXに取り組んでいます。



テレワークの推進

出張時や外勤時のモバイル勤務や在宅勤務などのテレワークを柔軟に行える環境を整備し、テレワークの推進に取り組んでいます。

クラウドサービスの活用

TeamsやCopilotといったMicrosoft365やkintoneなどのクラウドサービスを活用した時代に合った働き方を推進しています。

勤務条件・待遇

配属先

新規採用職員は、多くの方が、市民と接する部署に配属されます。できるだけいろいろな仕事を経験してもらうため、局・区(消防吏員は、消防本部・消防署)にわたる人事異動を行っています。

休日・勤務時間

休日は土曜日・日曜日(完全週休2日制)、祝日、年末・年始です。勤務時間は原則として午前8時45分から午後5時30分までです。

※消防吏員など、交替制勤務に従事する職員は、休日異なります。

給与・諸手当

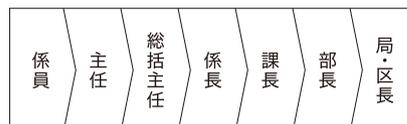
右の表は新卒者を例にとった給与月額(給料+地域手当)です。このほかに条例などの定めるところにより、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(ボーナス)などが支給されます。

※上位の学歴や経験年数を有する人は、一定の基準により加算されることがあります。

採用時給与月額	<small>※令和7年4月1日現在</small>
上級(大学卒業程度)	252,780円
中級(短大卒業程度)	231,550円
初級(高校卒業程度)	218,240円
消防吏員A(大学卒業程度)	260,810円
消防吏員B(高校卒業程度)	233,200円
獣医師	265,760円
保健師(大学卒業の場合)	258,280円
保育士(短大(2年)卒業の場合)	231,550円

昇任

○行政事務・行政技術の場合



○消防吏員の場合



福利厚生

病気やけが・出産・結婚などのときに給付を行う事業や健康診断の実施、生活や住宅取得などのための各種貸付、余暇活動の支援事業などを行っています。

令和8年度 職員募集予定

主な募集区分			年齢要件 (受験年度末)	申込受付 ※募集案内も同日公開	第1次試験日 (会場等)	最終合格者 発表	
上級	先行枠	行政事務	行政	22~29歳	3月2日(月)~ 3月17日(火)	【教養試験】 4月1日(水)~4月12日(日) SPI3 (全国のテストセンター等) 【専門試験】※行政技術のみ 4月26日(日)(福岡市内)	6月中旬
		行政技術	土木・建築 電気・機械	20~29歳			
	一般枠	行政事務	行政	22~29歳	4月23日(木)~ 5月15日(金)	6月21日(日) (福岡市内・東京都内)	8月上旬~ 9月上旬
		行政技術	土木・建築 電気・機械	20~29歳			
	その他	行政事務	福祉・心理	22~29歳			
		行政技術	造園	20~29歳			
			衛生管理等	22~29歳			
獣医師			~35歳				
保健師			~30歳				
消防吏員A (大学卒業程度)	選択制	一般方式	22~29歳	6月2日(火)~ 6月21日(日) (全国のテストセンター等)	SPI3		
		SPI方式					
社会人経験者		行政(一般・ICT・福祉) 土木・建築・電気・機械・造園	30~62歳	4月23日(木)~ 5月20日(水)	5月29日(金)~ 6月16日(火) (全国のテストセンター等)	SPI3	10月下旬
中級	行政事務・学校事務		20~24歳	7月23日(木)~ 8月14日(金)	9月27日(日) (福岡市内)	10月下旬~ 12月中旬	
初級	行政事務・学校事務		18~22歳				
	行政技術	土木・建築 電気・機械	4年制大学 在学者及び 卒業者は受験 できません				18~25歳
							18~24歳
消防吏員B(高校卒業程度)			18~24歳				
保育士			~29歳				
運輸業務従事者(地下鉄職員)			18~29歳				
障がいのある人を 対象とする職		行政事務 学校事務	18~45歳	8月24日(月)~ 9月11日(金)	10月18日(日) (福岡市内)	12月中旬	

※上級行政事務(行政(一般枠))、中級・初級の行政事務・学校事務及び障がいのある人を対象とする職は、点字による受験が可能です。(福岡会場のみ)
※募集区分によっては、免許・資格要件、職務経験等の要件があります。(詳しくは募集案内で確認してください。)

令和8年度の主な変更点

上級行政技術(土木・建築・電気・機械・造園)の受験資格(年齢要件)を22歳から20歳に引き下げ

- 高等専門学校や短期大学の学生が、現役で上級職の採用試験を受験できるようになります。
- 大学2・3年生や大学院修士1年生などの学生が、早期に合格を得て、学生生活に専念※できるようになります。

※在学中の学校を正規の修業年限で卒業するまでの間、採用を猶予します。

初級行政技術の教養試験を廃止

- 技術系の高校生にとって負担の大きかった「教養試験」を廃止し、受験しやすくします。

上級行政技術・免許資格職(獣医師・保健師等)・消防吏員Aの論文試験を廃止

- 専門性等が重視される職種で、これまで一律に課していた「論文試験」を廃止し、受験しやすくします。

保育士の受験資格(年齢要件の上限)を25歳から29歳に引き上げ

問合せ先

福岡市人事委員会事務局任用課

〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所議会議棟5階
TEL 092-711-4687 FAX 092-733-5866



※募集区分・受験資格・日程等については予定であり、変更になることがあります。詳しくは各試験の募集案内やホームページ等で確認してください。